１．事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地

名　称：東京都

代表者：東京都知事　小池　百合子

所在地：東京都新宿区西新宿二丁目８番１号

名　称：西武鉄道株式会社

代表者：取締役社長　喜多村　樹美男

所在地：埼玉県所沢市くすのき台一丁目 11 番地の１

２．対象事業の名称及び種類

名　称：西武鉄道新宿線（中井駅～野方駅間）連続立体交差事業

種　類：鉄道の改良

３．対象事業概要及び変更理由

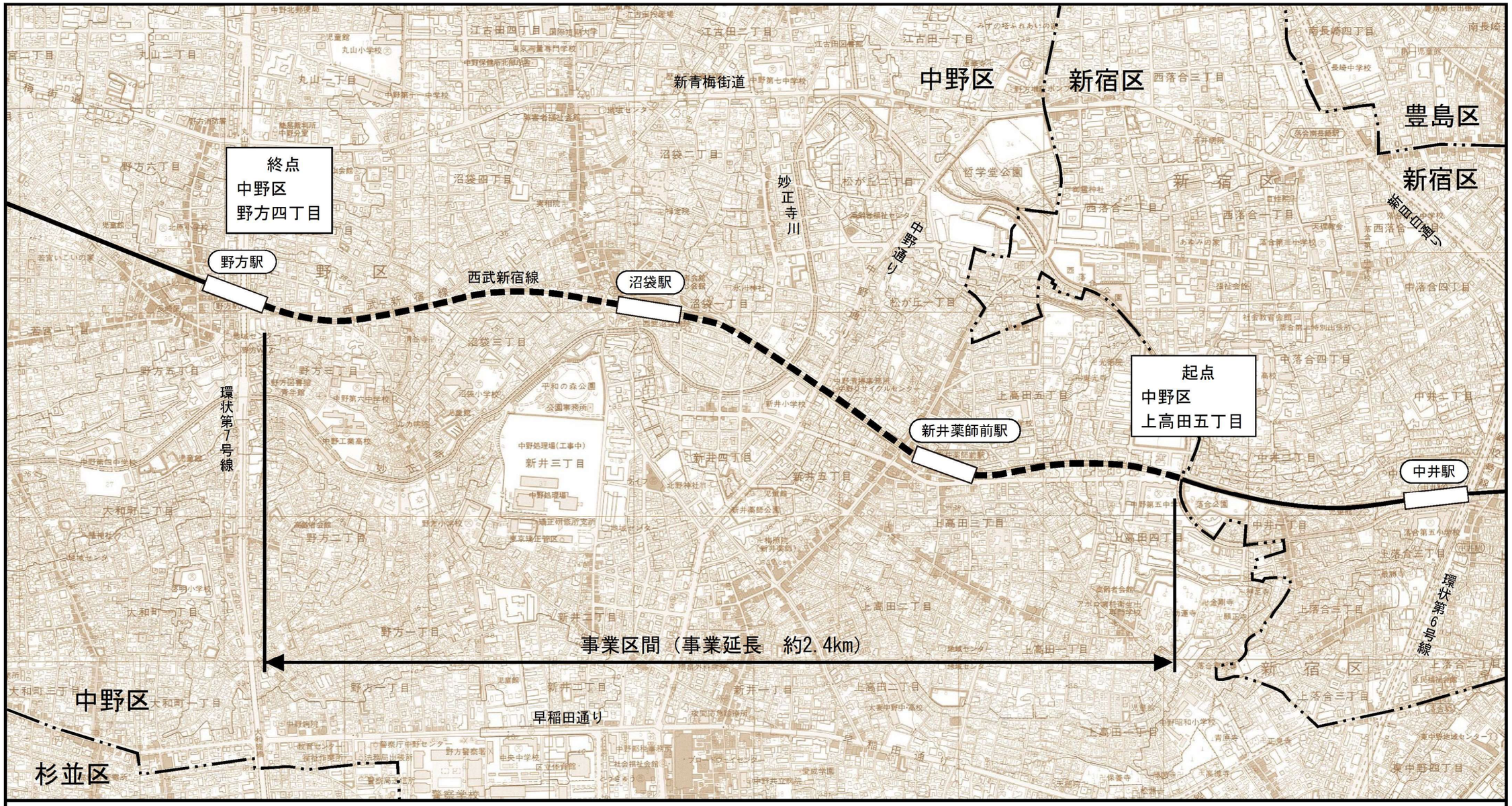
3.1　対象事業の内容の概略

本事業は、図 3-1 に示すように、西武鉄道新宿線（以下「西武新宿線」という。）の中井駅～野方駅間の約 2.4km を連続立体交差化するものである。これにより、7 か所の踏切をなくし、交通渋滞や地域分断の解消を図ろうとするものである。

対象事業の内容の概略は、**表 3-1** に示すとおりである。

表 3-1　対象事業の内容の概略

項　目	内　　容
事　業　区　間	起点：中野区上高田五丁目 終点：中野区野方四丁目
事　業　延　長	約 2.4km
構　造　形　式	地下式、地表式
対　　象　　駅	新井薬師前駅、沼袋駅
踏 切 解 消 数	7 か所
工 事 予 定 期 間	約 14 年



凡　例

- 駅
- ：事業区間（環境影響評価手続対象範囲）
- ：現在線
- ：区界

図 3-1　事業区間位置図

・電子地形図25000（国土地理院）を加工して作成

N

1:10,000

0　200　400m

3.2　変更の概要

本事業は、環境影響評価書-西武鉄道新宿線（中井駅～野方駅間）連続立体交差事業-（平成23 年７月）に基づき、地下構造物（駅部）については、円形トンネルと箱型トンネルを併用する計画であった。

その後、駅部にて実施する予定であった円形トンネルと箱型トンネルを併用する構造形式を箱型トンネルに変更することとした（「事業内容の変更について」平成 25 年７月提出）。

さらに、新井薬師前駅及び沼袋駅の箱型トンネルの施工順序を変更することとした（「事業内容の変更について」平成 30 年３月提出）。

本変更は、施工工程を延長するものである。

3.3　変更の理由

本変更は、用地取得上の理由により既定事業期間内に完了できないため、事業期間を延伸するものである。

4．事業計画の変更内容

4.1　事業計画の変更内容

事業区間内に存在する駅部における地下工事について、施工工程を延長するものであり、構造形式や施工方法、施工順序等に変更はない。

表 4.1-1 に変更内容、**図 4.1-1** に施工概要図を示す。

表 4.1-1　変更内容

項　　目	変更後	変更前
工事予定期間	約 14 年	約 8 年